



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2020/04/16

研究課題名	パーキンソン病患者におけるイストラデフィリンのジスキネジア発現に対する臨床研究 (介入研究)
研究の対象	レボドパ含有製剤で治療をしており、ウェアリングオフが出ているパーキンソン病患者さんで、まだレボドパ含有製剤によってジスキネジアが出始めている方
研究目的・方法	この研究では、イストラデフィリンを使ってこれからの治療をするグループとイストラデフィリンを使わないでこれからの治療をするグループのどちらかに1対1の割合で分かれていただきます。どちらのグループになるかは研究担当医師にもわかりませんし、あなたも選ぶことはできません。どちらのグループでも、あなたに一番合っている治療をしていながら、ジスキネジアが出始める時期が変わるかどうかについて調査していきます。 研究期間：許可日～2022年12月
研究に用いる試料・情報の種類	情報：病歴、患者背景、パーキンソン病症状、QOL、使用薬剤、病状日誌 等
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	研究代表医師： 福岡大学病院 神経内科 診療部長 教授 坪井義夫 研究参加施設： 北野病院を含む全国約60の医療機関
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒530-8480 大阪市北区扇町2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 研究責任者： 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 脳神経内科副部長 小松 研一 研究代表者： 福岡大学病院 神経内科 診療部長 教授 坪井義夫